

2011年10月、京都大学原子炉実験所助教・今中哲二さんの講演会にむけて、「原発事故から学ぶ実行委員会」は立ち上げられました。そして翌2012年4月に連続講座「原子力発電と私たちの暮らし」がスタートしました。この間、講座にお招きした多彩なゲストと、支えてくださった多くの方々のご支援で、大きな意義をもつ学習を積みあげることができましたし、提起された課題に応えるかたちで、福島の方々との連携も深めることができました。

そして今回、記念すべき第10回講座を迎えるにあたり、この春に京都大学原子炉実験所を退官された小出裕章さんをお迎えすることになりました。

福島で何が起きたのか、この現実の中で私たちはどう生きていかなければならないのか、一貫して原発の危険性を訴えてこられた科学者からのメッセージです。

## PROFILE

講師プロフィール

### 小出裕章（こいで ひろあき）さん

1949年東京都生まれ。

1974年東北大学大学院工学研究科修士課程修了（原子核工学）。同年京都大学原子炉実験所入所（助手）。2015年3月同実験所を定年退職。学生時代、原子力を学ぶことでその危険性に気づき、1970年女川の反原発集会への参加を機に、伊方原発裁判、人形峠のウラン残土問題、JCO臨界事故などで、放射線被害を受ける住民の側に立って活動。小林圭二氏、今中哲二氏ら原子炉実験所時代の同僚5人と共に、原子炉の専門家の立場からその危険性を訴え続け、実験所のある大阪府熊取町にちなんで「熊取六人組」と呼ばれていた。長野県松本市在住。



## BOOKS

主な著書

「原発のウソ」（扶桑社新書）「原発はいらない」（幻冬舎新書）

「原発のない世界へ」（筑摩書房）

「子どもたちに伝えたい 原発が許されない理由」（東邦出版）

「騙されたあなたにも責任がある」（幻冬舎）

「今こそ“暗闇の思想”を一原発という絶望、松下竜一という希望」（一葉社）など多数。

## 託児

17:45～20:15

1人500円（1歳以上）

先着15名

お申込みは 樋口（090-8415-0998）

小宮（090-6429-2736）まで

### 参加券取扱所

- ・大牟田文化会館
- ・よらんかん（大牟田市築町 0944-59-8630）
- ・林田薬局（長洲町長洲 0968-78-0653）
- ・茅畑（荒尾市平山 090-3740-0671）